

基本理念

価値共創によって 人々を幸せにする会社

p. 04

ダイセルグループは100年を超える歴史の中で、多様なパートナーと共創しながら時代のニーズに応えた製品を提供し、人々の幸せに貢献してきました。価値創造プロセス図では、投下資本であるインプット、ダイセルグループの価値創造力、その結果としてのアウトプット・アウトカムの3要素を横軸で配置しています。

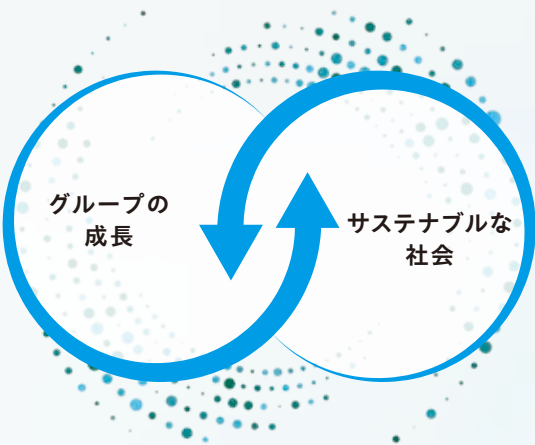
「ダイセルグループの価値創造力」においては、外部変化のトレンドを認識しながら、大切な価値観であるサステナブル経営方針を基盤に、当社グループの歴史に紐づく強みと中期戦略で意識するポイント、そして主要事業を掛け合わせて、価値提供を行っていく考えを示しました。

当社グループの成長戦略を進めることそのものが、社会のサステナビリティの実現に向けた取り組みと一体化している、私たちらしいサステナブル経営を進めていきます。

長期ビジョンで目指す姿

当社グループらしい
循環型社会構築への貢献を通して、
エコロジーとエコノミーを両立

長期ビジョン
p. 22



インプット

6つの資本（2024年度の投下資本）

人的資本

従業員数（うち女性比率） 11,178名（27.0%）
研究開発人員数 1,243名
海外従業員比率 53.3%

知的資本

研究開発費 259億円
特許権保有件数 約 5,400件
商標権保有件数 約 2,000件

財務資本

総資産 8,138億円
自己資本比率 44.2%

製造資本

設備投資額 695億円
グローバル生産拠点数 約35拠点

社会関係資本

世界に広がるダイセルグループ 73社
投資家とのエンゲージメント回数 160回

自然資本

エネルギー使用量（原油換算） 824千kL
取水量 101百万トン

ダイセルグループの価値創造力

製品・技術系譜から見た強み
p. 16

バイオマス化学の
パイオニア

創業以来培った
ユニークな技術

ダイセル式
生産革新による
生産効率の追求

中期戦略
p. 24

収益力の向上

事業創出力の
向上

社会課題の解決

事業戦略
p. 46

メディカル・
ヘルスケア事業

スマート事業

セイフティ事業

マテリアル事業

エンジニアリング
プラスチック事業

その他事業

サステナブル経営方針

安全・品質・コンプライアンスを最重要
の事業拡大を両立させるための基本と

基盤とし、サステナブルな社会の実現とダイセルグループ
なる考え方

外部変化のトレンド

アウトプット・アウトカム

主な財務指標（2024年度実績）

売上高 5,865億円
営業利益 610億円
EBITDA 1,024億円
ROIC 6.1%
総還元性向 63.1%

主な非財務価値

事業活動を通じた
社会課題へのアプローチ

長期ビジョン
「4つの注力領域における幸せの提供」

健康
安全・安心
便利・快適
環境

技術革新による競争力強化と
環境負荷低減の両立

ダイセル式生産革新・自律型生産システム
マイクロ流体デバイスプラント
ナノダイヤモンドによる太陽光超還元®